

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和01年12月27日

計画の名称	蕨市における水の安全・安心基盤整備（その3）												
計画の期間	令和02年度～令和02年度（1年間）							重点配分対象の該当					
交付対象	蕨市												
計画の目標	下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	98	A	98	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R2当初		R2末
1	下水道処理人口普及率を95.9%（R2）から96.1%（R2）に増加させる。			
	下水道処理人口普及率	96%	%	96%
	下水道を利用できる人口（人）／総人口（人）			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---

A 基幹事業																				
基幹事業 (大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R02	R03	R04	R05	R06				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	A07-001	下水道	一般	蕨市	直接	蕨市			管渠 (新設 污水)	南部第1 1 - 1 処理分区 下水道整備	L=294m	蕨市	■					98		—
												小計						98		
												合計						98		

交付金の執行状況

(単位:百万円)

	R2				
配分額 (a)	29				
計画別流用増△減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	29				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	29				
翌年度繰越額 (f)	0				
うち未契約繰越額 (g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0				
未契約繰越+不用率が10%を超えている場合 その理由					

(参考図面) 社会資本総合整備計画

計画の名称	蕨市における水の安全・安心基盤整備 (その3)	
計画の期間	令和2年度 ~ 令和2年度 (1年間)	交付対象 蕨市

蕨市計画図

A07-001
南部第11-1処理分区下水道整備

計画一般図 (汚水)

凡例

- 下水道法による事業計画区域
- - - 既設幹線
- ポンプ場

整備予定箇所の色分け

- 新設 (赤)
- 増設 (青)
- 改築 (緑)



事前評価チェックシート

計画の名称： 蕨市における水の安全・安心基盤整備（その3）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 ①計画の目標が上位計画等と適合している。	○
I. 目標の妥当性 ②地域の課題を踏まえた目標が設定されている。	○
I. 目標の妥当性 ③関連する他事業の計画と整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ①目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ②指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ③指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 ④指標・数値目標の根拠が整理されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ⑤十分な事業効果が見込まれている。	○
III. 計画の実現可能性 ①全体事業費・要素事業の額が適切である。	○
III. 計画の実現可能性 ②関連する機関との調整が図られている。	○
III. 計画の実現可能性 ③計画の具体性など事業の熟度が高い。	○